

長中だより

平成27年9月28日
第34号
伊豆の国市立長岡中学校

文責 松下八十二

感動あるかつらぎ祭体育の部が終了しました。これから、色別に体育の部の振り返りを紹介していきたいと思います。今回は、紫組です。

紫組



1年 平馬 優輝さん

学年種目の長縄は、練習を始めた時は1回いくことに大変さを感じるほど団結力がありませんでした。でも、練習をしていくごとに2回、3回と続くようになり、最高記録は27回でした。でも、他のクラスの記録までは遠かったけど、本番は大きな声を出して跳ぶことができました。全級リレーや徒競走のことは並び方、入退場の練習もせずバトンパスもしませんでした。全級リレーでは1番と2番に近づいたり遠ざかったりして3位だったけど、全員全力を出せたと思います。

自分が出場したバタフ LIFE では、練習の時の自分の役はかなり難しいことがわかりました。棒の上の人を落とさないようにするための息を合わせる掛け声やバランス感覚を特に頑張りました。本番では掛け声はできてたけど、3回ほど人を落としてしまいました。背渡りでは、練習どおりにできて4位でした。初めての体育大会は5位だったけど、これからさらに努力していきたいです。

2年 久保田 知誉さん

紫組は総合で5位でした。しかし、僕は5位は5位でも価値のある5位だと思います。2年4組では、縦ムカデに力を入れていました。朝の練習体育の時間、放課後の練習で、いつも縦ムカデの練習をやっていました。列ごとに練習したり、練習の最後に全員でつなげたりと、工夫などもしました。そして当日、先生が「1位じゃなくてもいいからゴールまで走りきろう」と言ったのを受け、結果1位でゴールすることができました。僕は、この時の感動を一生忘れないと思います。応援合戦では、3年生がゼロから作り上げた応援歌を皆で歌いました。3年生はすごく熱心で丁寧に教えてくれました。来年は僕らの番なので、今年の3年生を見本にして、1・2年生の手本になれるようになりたいです。

1年 園田 聖人さん

僕は、かつらぎ祭体育の部で心に残ったことが2つあります。1つは長縄です。練習ではよく意見がかみ合わずけんかになったりもしました。でも、うまくいくときはベスト記録を倍にできるくらいの回数を跳ぶことができたりもしました。本番では焦ってしまいうまくいかず、最下位になってしまいました。でも練習の時よりも前向きな励ましの言葉が多かったと思いました。このことが僕はうれしかったです。2つ目は大玉です。大玉は、縦割り種目で2年生や3年生とも一緒にやります。僕がいる組は大玉を投げる練習で、バーを越えることができませんでした。2回、3回とやってもダメでした。この後1週間も雨になってしまい、練習はほとんどできなかったです。本番前に一人メンバーを変えてもらいましたが練習していなかったけど、本番では一発でバーを越えられて、とてもうれしかったです。

1年 古閑 桃果さん

かつらぎ祭体育の部で、私は2つのことが心に残っています。1つ目は、長縄です。練習に一番時間を使った種目だけど、練習の時はあまり記録が伸びず、クラスみんながイライラして、練習の最中でも暴言が多かったです。本番では、最下位という結果でしたが、今までで一番クラスのみんなの心が1つになったと思います。2つ目は、全級リレーです。全級リレーは練習する時間が全然なくて、バトンパスなどがとても心配でした。私は足が遅いので、みんなの足を引っ張らないようにしたいと思っていました。本番では、バトンミスもなく、私も抜かされなかったのがよかったです。結果は3位だったけど、みんな大声で応援することができました。初めてのかつらぎ祭体育の部で、私たち紫組は最下位という結果だったけど、とても楽しく、仲間との絆が深められた最高のかつらぎ祭でした。

2年 勝又 思海さん

今年のかつらぎ祭は、総合5位という結果になってしまったけど、2年の学年種目の縦ムカデで1位になれたので、すごくうれしいです。総合5位、個人走で4位、リレーで3位、ムカデで1位でした。ムカデで1位になったのは運ではないと思っています。練習の時からも「運があれば勝てる」なんて思っていませんでした。みんながちゃんと声を出して、みんなで心を1つにしてつなぐことができなかつたら、絶対に勝てないと思っていました。だから、練習のときでも、全力の声を出してみんなと合わせるために、笑顔でいられるようにずっと笑顔でいました。練習から、1位だったので、本番で少し心配でした。でも、みんな不安という顔を見せないで、笑顔でいました。本番でも大きな声で頑張りました。「負けても勝っても笑顔でゴールする」というのを、1位で笑顔でゴールができてよかったです。体育の部で2年4組がもっと好きになりました。



3年 杉山 智夏子さん

ついに中学校最後の体育祭が終わりました。今年は雨が続き、練習の回数も少なかったですが、最後の方は晴れて雨でできなかった分を取り返すことができました。どの種目も思い出深いものですが、特に思い出に残っているのは学年種目の横ムカデです。クラスのみんと足をそろえ、声を出し、何度も転びました。意見がぶつかることが少しありました。しかし、そんな中クラスの団結力の大切さに気づくことができました。これからは、文化の部があります。3-4は歌が上手と言われる人が多いです。なので、金賞目指して頑張りたいです。すべての、種目において上位を取ることはできませんでしたが、悔いはありません。1・2年生とそしてクラスみんなと楽しくできたのでよかったです。今度は、文化の部で倍返ししたいです。

3年 妻木 舞桜さん

私は最後のかつらぎ祭体育の部を振り返って、やりきった思いでいっぱいです。私は応援団となり、練習では1・2年生をどうまとめればよいか悩んでいました。さらに私は、縦割り種目で2種目出ることになっていたのですが、両立するのが難しく、練習の量が1つの種目にかたよってしまっていました。私はバタフ LIFE の副責任者となっていたので、もう1種目のフлакゲットの練習にあまり参加できなくて悩んでいましたが、バタフ LIFE の責任者玲香さんを中心に3年生が声をかけてくれたので安心してフлакゲットの練習に参加できました。なので、クラスのみんには感謝の思いでいっぱいです。そして、学年種目の横ムカデでは、練習で私がペースについていけなかった時に、隣の迅人さんがアドバイスをしてくれたり、助けてくれたりしたので頼もしかったです。本番では、私が足を痛めてしまったのですが、クラスのみんが心配してくれて声をかけてくれたのがとてもうれしかったです。横ムカデでは新記録も出て、2位になれてとてもうれしかったです。4組のみんには、感謝の気持ちでいっぱいです。4組になれて本当によかったです。4組大好き。みんなありがとう。

3年 鈴木 慶悟さん

僕は今回のかつらぎ祭体育の部を振り返って、3年間で一番楽しい体育祭にすることができました。今年は雨が多くて、朝練習できる日が少なく体育館などでの応援練習が多くなっていました。そして、何度も練習をしたけれど結果は入賞できなかったのが少し悔しかったです。学年種目の横ムカデでも、しっかり練習できた日が数えるほどしかなかったけれど、見事3-4の全員の力を出し切り50mを走り抜くことができました。結果は練習では一度しか切れなかった11秒の壁を破って10.2秒で準優勝だったのでとてもうれしかったです。3年間で一番達成感を得ることができてよかったです。総合成績は最下位だったけれど、クラスの盛り上がりと団結力は他のどこにも負けないものとなったので、次の合唱は頑張りたいです。

